

基本的方向 （博多湾の多面的機能）	R16 計画目標像	主な施策	指標・目標等		モニタリング項目	モニタリング内容・実績値把握
「ささえる」 多様な生きものや 市民生活を支える 博多湾	豊かな海の実現に向けた適正な 水質保全が行われている	・下水の高度処理 ・合流式下水道の改善 ・底質改善 ・ <u>博多湾の栄養塩類のあり方検討</u>	・COD ・T-N、T-P、無機態 N・P、 N/P 比 ・ <u>博多湾海域における魚種数</u>	・ <u>環境基準達成状況 現状維持</u> ・ <u>現状維持</u>	・底層 DO ・底質 ・底生生物 ・ <u>浚渫土砂有効活用施工箇所における底生生物・底質等</u>	・公共用水域水質調査 ・貧酸素発生状況調査 （底生生物、底質含む） ・赤潮発生状況調査 ・ <u>博多湾魚類調査</u> ・ <u>浚渫土砂はモニタリング項目と同じ</u>
	港湾機能、漁業活動と調和している	・浚渫土砂を有効活用した窪地埋め戻し ・ <u>浚渫土砂を有効活用した覆砂・浅場造成の検討・実施</u>				
「はぐくむ」 多様な生きものを育 み、恵みをもたらす 博多湾	多様な生きものが生まれ育つ場が 保全・再生・回復している	・藻場の保全・再生 ・環境保全創造活動の推進 ・浚渫土砂を有効活用した窪地埋め戻し （再掲） ・ <u>浚渫土砂を有効活用した覆砂・浅場造成の検討・実施(再掲)</u> ・底質改善(再掲)	・ <u>博多湾の藻場面積</u> ・海藻類の種数 （志賀島、能古島、今津） ・ <u>博多湾海域における魚種数（再掲）</u>	・ <u>現状維持</u> ・ <u>現状維持</u> ・ <u>現状維持</u>	・ <u>博多湾の鳥類の種数</u> ・和白干潟の干潟生物（種数、個 体数、湿重量） ・カブトガニの産卵状況、幼生・ 亜成体・成体の生息状況 ・ <u>浚渫土砂有効活用施工箇所における底生生物・底質等（再掲）</u>	・ <u>博多湾藻場分布調査</u> ・海藻種数調査 ・ <u>博多湾魚類調査(再掲)</u> ・和白干潟での干潟生物調査 ・今津干潟でのカブトガニ 産卵・幼生調査 ・博多湾でのカブトガニ成体・亜成体 調査 ・ <u>博多湾鳥類調査(アイランドシティ 整備事業環境監視関連調査)</u> ・実績値把握 <u>鳥類（環境省モニタリングサイト 1000）</u> ・ <u>浚渫土砂はモニタリング項目と同じ</u>
	多種多様な水産資源が持続的に 漁獲されている	・アサリ等資源再生活動 ・種苗放流 ・ <u>海藻養殖漁場の栄養塩対策の検討</u>	・室見川河口干潟のアサリ稚貝・ 成貝の個体数	・ <u>現状維持</u>	・ <u>漁獲量</u>	・アサリ資源量調査 ・実績値把握 <u>漁獲量</u>
「ふれあう」 市民が身近にふれあ う博多湾	市民の親水空間が良好な状態で 保全されている	・ラブアース・クリーンアップ ・海岸域の清掃 ・アオサ回収 ・人工海浜の維持管理	・ラブアース・クリーンアップ 参加者数 ・百道浜来客者数 ・水浴場水質	・現状値より増加 ・現状値より増加 ・全地点 A 以上	・透明度	・公共用水域水質調査 ・水浴場水質調査 ・実績値把握 ラブアース参加者数、 百道浜来客者数
「つなぐ」 豊かな恵み・ふれあ いを未来につなぐ博 多湾	森里川海のつながりを意識した取組 みが進んでいる	・環境保全創造活動の推進(再掲) ・課題解決に向けた調査・研究 ・環境保全に関する情報発信 ・ラブアース・クリーンアップ(再掲) ・小学生を対象とした環境学習	・ <u>博多湾環境保全活動の開催数</u> ・ <u>まもる一むにおける博多湾環 境保全に関するイベント実施回 数及び来館者数</u>	・●●● ・ <u>まもる一むにおける博多湾環 境保全に関するイベント回数及 び来館者数(R5 年度:7 回及 び計 148 名)</u>	—	・実績値等把握 博多湾環境保全活動の開催数等
	多様な主体がそれぞれの強みを活か しながら博多湾の環境保全活動を行 っている					
	豊かな博多湾を未来につなげる取組 みが進んでいる					